

誰もが楽しめるスポーツのために いま、求められていること

「2025東京デフリンピック」が国内初開催(2025年11月15日-26日)

デフリンピックは「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」です。

国内初開催に向けて「手話言語アナウンサー・手話言語解説者・手話言語通訳者養成研修」(主催 全日本ろうあ連盟)が実施され、第58回全国ろうあ者体育大会では、受講生により手話言語による実況・解説生中継が行われました。

試合中継の音声解説

ラグビー中継で見えない人に対し、リアルタイムで解説をつける試みなど、「スポーツ実況をどう伝えるか」工夫がなされています。

放送やネット中継における「情報アクセシビリティ」の課題が、いま注目されています。

「誰もが楽しめるスポーツ」を考えるセミナーに、ぜひご参加ください。

2025 3 / 12 水 14:00~16:00 **参加費無料**

オンライン配信にて開催いたします (リアルタイム字幕、手話の情報保障がございます)

参加申込 URL (Google form) より お申込みください (申込〆切 3/10(月) 24:00)

<https://forms.gle/JNGLDpT7sXB2Rw5D6> ▶



ご講演者 (予定)

- **認定NPO法人障害者放送通信機構 キャスター 重田 千輝 氏**
 - ・「手話言語アナウンサー・手話言語解説者・手話通訳者要請研修」講師を通じて
 - ・手話通訳を通しての理解ではなく、ろうキャスターだからこそできること、伝えたいこと、等
- **株式会社日テレ アックスオン (ご調整中)**
 - ・スポーツ実況中継放送における技術進歩、人材育成、課題等
- **社会福祉法人日本ライトハウス情報文化センター サービス部長 林田 茂 氏**
 - ・視覚に障害のある方への情報保障の現在地と課題等 ラグビーに関して、リアルタイムで解説をされています。
- **全国手をつなぐ育成会連合会 副会長 西 恵美 氏**
 - ・誰もが楽しめるスポーツのために、すすめていきたいこと 等
- **東京大学大学院情報理工学系研究科 特任研究員 川森 雅仁 氏**
 - ・情報アクセシビリティに関する世界的トピックのご提供、メタバースでのアクセシビリティへの期待等